

2021/7/31 (土) 高妻山 (戸隠連峰)

メンバー: L 辻、小嶋、非会員 2 名

当初の計画より 2 週間遅れ、天気予報に翻弄されやっと高妻山に行ってくることができた。戸隠牧場入り口の駐車場は拍子抜けするほどガラガラでびっくりである。

戸隠牧場キャンプ場から牧場を抜け、ゲートから登山道に入り一不動に向かう。大洞ルートは沢を右に左に何度も渡り、時には沢の中を歩く。ほとんど沢登り状態。増水時靴の中まで水が入るとヤマレコにあったが、幸いにもそこまでの増水は無く助かった。

ナメ滝の鎖場を登り帯岩の足場に切り込みが入った大きな岩場を鎖を伝ってトラバース。まもなく唯一の水場、氷清水。この水は本当に美味しかった。消費した水を補給し、少し登るとブロックで作られた一不動の避難小屋に到着。休憩していると戸隠山からの縦走者と会う。今日はトレイルランの 2 人組に追い越されたのみで土曜日とは思えないほど静かだ。

二釈迦、三薬師、四普賢、五地藏山と登るがガスが常に湧いてきて全く展望無し。花の百名山でもあり、珍しい高山植物が色々あった。イトシャジン、タマガワホトトギス、オオシラヒゲソウ (センジュカンピだと思ったら違った)。オミナエシ、ママコナ、クガイソウは山頂付近までいっぱい見られた。

五地藏岳からアップダウンを繰り返し、七観音まではすぐだったが、八薬師は意外に遠く、八丁ダルミでやっと急峻な高妻山山頂とガスの中見え隠れしているごつごつの戸隠山を見る事ができた。ここからの 300m 強の急登で下山してきた何組かのパーティーとすれ違う。

この急登で皆、疲弊してしまい十阿弥陀までの道のりが思った以上に遠かった。山頂まで大きな岩がごろごろで歩きにくく、やっとたどり着いた山頂はガスで真っ白、誰もいなかった。休憩中も誰も来ず、後で分かったことだが自分達が一番最後尾の登山者だった。

下山は五地藏山までアップダウンを繰り返し、弥勒尾根を下った。この辺りから天気良くなり、目の前の黒姫山、佐渡山、その向こうに妙高が良く見えた。

アブが凄いとの情報だったので、虫よけスプレーを念入りにし、防虫ネットをかぶって下山。耳元でブンブンと飛び回る音を聞きながら急な笹だらけの登山道を下る。登りのコースと打って変わって花は全くというほど無い。最近刈られたばかりの笹で覆われた登山道、滑らない様に慎重に下る。

登りでのエネルギー消費が激しかったためか、下りは超スローペース。結局下山予定時刻を 2 時間余りもオーバー。行動時間 11 時間越え。キャンプで賑わっているキャンプ場を見ながら車に戻ったのは 6 時半過ぎ。お風呂も閉店 30 分前。予定のそばも食べられず、10 時過ぎの帰宅となった。

沢山のめずらしい高山植物を見ることができ、楽しい山行だったが、皆、超が付くほど疲れ切っていた。

31 (土) 曇り ガスガス状態 PM14:00~晴れ

【コースタイム】

戸隠キャンプ場前駐車場 6:45~牧場入口~7:05 弥勒尾根コース分岐~8:30 帯岩

~8:50 一杯清水~9:15 一不動避難小屋 9:30~10:57 五地藏山~11:43 八観音

~13:10 高妻山 大休憩 出発 14:00

~15:08 八観音~15:48 五地藏山 16:00~17:20 弥勒尾根分岐~18:15 弥勒尾根入口

~18:10 牧場~18:40 戸隠キャンプ場前駐車場



シラヒゲソウ (セゾ ユカピ ではなかった)



イトシャジン





↑ミヤマママコナ



↑コゴメグサ



戸隠山と高妻山稜線



妙高、佐渡山、黒姫の一部



黒姫山







